

類別 器具器械(32)医療用吸引器(手動式のものに限る。)
一般的名称等 手動式医療用吸引器
販売名 **アンブ ミニポンプ**

【警告】

ご使用前に本書を熟読し、作動テストを実施ください。
本書に記載されていない方法・用途で、本器を操作・使用しないでください。
咽頭・気道吸引処置についてトレーニングを受けた方のみ本器をご使用ください。
使用中・使用后・洗浄時に吸引物からの感染の無いように、注意して取り扱ってください。

【形状・構造等】

1. 構成

本体、ボトル、吸引チューブ、添付文書

2. 寸法及び重量

190(長)×100(幅)×160(高さ)mm、1kg



【性能、使用目的、効能又は効果】

1. 使用目的

咽頭、気道吸引用のポータブル吸引装置です。

2. 仕様

吸引ボトル：300mL

最大吸引圧：300mmHg(400mbar)

3. パーツ(材質)

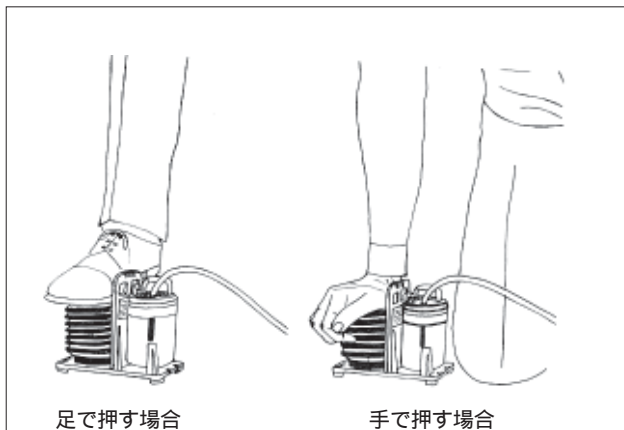
フレーム(ナイロン6) ベローズ(クロロプレン)、ベローズ内のスプリング(ステンレススチール)、ボトル(ポリカーボネイト)吸引チューブ(シリコンラバー)、ストッパー(EPDMラバー)

【操作方法又は使用方法等(用法・用量を含む)】

手や足で操作できます。吸引する際は、ベローズを押してから、ベローズから手や足を離してください。

1. 手で押す場合

体重を腕に乗せて、ベローズを押してください。腕は真っ直ぐ伸ばしてください。ベローズの動きに合わせ、上体を上下に動かしてください。ベローズを素早く押し、ベローズが上死点まで戻るようにしてください。



2. 吸引ボトルが一杯になった場合

吸引ボトルが一杯になったにも関わらず、吸引ボトルを空にする時間が取れない場合、吸引を止める必要はありません。オーバーフロー出口から吸引物が吐き出されますので、感染の無いように注意して、吸引を続けてください。

3. 予備のチューブコネクタ

ボールバルブが詰まった場合、バルブからチューブを外し、予備のコネクタをつけてください。ボールバルブの上に閉塞用キャップを取り付けてください。通常使用の場合、予備のコネクタは必ずキャップで閉じておいてください。

4. シリコンラバー吸引チューブ

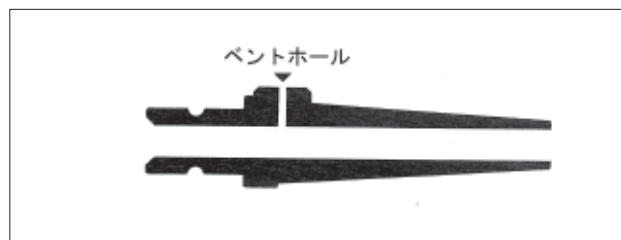
吸引チップを取り付けて使用します。

5. チップ

吸引カテーテルをつけても、つけなくても使えます。

6. 吸引圧の調節

吸引チップにはベントホール(換気口)が付いています。この穴により吸引圧を190mmHgに下げられます。減圧することで、新生児や小児の薄い粘膜を痛めません。ベントホールを指で塞ぐことで、吸引圧を最大300mmHgまで上昇できます。



7. サクションプースターの追加

ミニポンプに取り付けることで、より多量の吸引物を取り込めます。口や咽頭からの吸引物を溜めることができ、吸引チューブの閉塞の原因になってしまうこともあるような堅いものも溜めることができます。

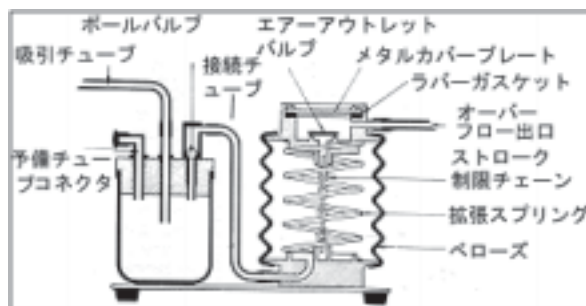
【使用上の注意】

本器を廃棄する場合、施設で採用されている適正な感染防止対策を取ってください。

吸引圧は製造元のAmbu社におけるテスト環境において測定されたものです。使用状況によっては、実際の吸引圧とは異なることがあります。

【作動・動作原理】

ベローズが押されるとエアアウトレットバルブとオーバーフロー出口からエアが出ます。



スプリング付のベローズの押さえがなくなるとベローズが拡がり、陰圧が作られます。そのため、エアがボールバルブを通してボトルとベローズに吸い込まれます。

陰圧により血液、嘔吐物、その他の分泌物を吸引チューブでボトルに引き込まれます。

吸引ボトルが一杯になった場合でも、連続吸引できます。ベローズが押されるごとに、オーバーフロー出口から吸引物が排出されるからです。

ベローズ内のスプリングはprestrainedされています。そのため、初めて押した時は150mmHgの陰圧が、以後は押す度に300mmHgの陰圧が作られます。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

環境温度：保管 - 40 ~ + 70 、使用 - 20 ~ + 50

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

<クリーニング>

以下の方法でクリーニングがされていれば、通常、クリーニングの為にポンプを分解する必要はありません。

オーバーフロー出口から出てくる水から、汚れが見えなくなるまで、水を吸引。

綺麗な水でポンプの外側をリンス。

オーバーフロー出口から中性洗剤が見えるまで洗剤を吸引。ポンプの外側を中性洗剤で洗ってください。

上記の手順を何度か繰り返してください。

湿気がポンプからなくなるまで、エアを吸引。

ポンプを暖かい部屋において、完全に乾燥させてください。必要の場合はボールバルブを外してください。

<消毒>

ミニポンプが汚染された場合、クロロプレンを痛めない薬剤で消毒できます。

ベローズのてっぺんにあるオーバーフロー出口から消毒薬が出てくるまで吸引ください。

消毒薬メーカーが指定する時間だけ、メーカーの指定濃度で、液に浸してください。

時間が経過したら、薬剤を取り除き、清潔な水で薬剤を完全にすすぎます。

完全に乾燥させてください。

<滅菌>

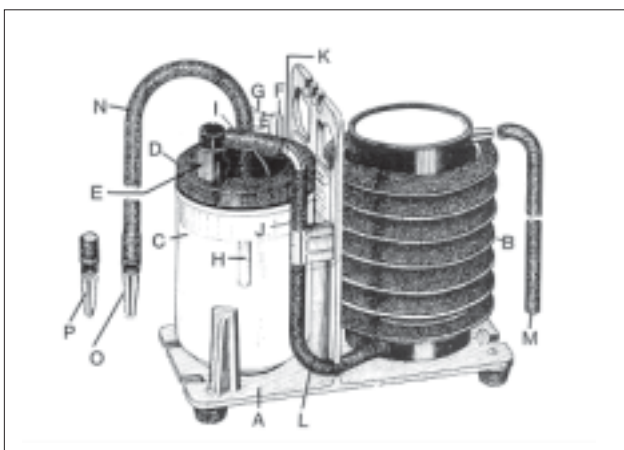
ボトル、シリコンラバー吸引チューブ、吸引チップ：オートクレーブ可能（最大121）

<分解>

吸引ボトル(C)、ストッパー(D)、接続チューブ、吸引チューブを外してください。

ベローズ(B)を外すため、フレーム底のボルトを緩めます。

下側からチューブニップルを緩め、ボールバルブ(E)を分解。



<組立>

ストッパー(D)をボールバルブ(E)とともに組み立て、ボールがバルブにしっかりと取付られていることを点検。

予備コネクタ(F)をキャップ(G)とともに、吸引チューブニップル(H)を吸引チューブ(N)とともに、吸引チップ(OまたはP)をストッパーの上に取り付けてください。

作動テスト(下記)を実施してください。

<作動テスト>

吸引チップを閉塞。

ベローズが下の位置(押し込まれた位置)を保つまで、ベローズを数回押ししてください。

ベローズは下の位置に10秒位とどまっていなければなりません。これにより、システム全体にエア漏れのないことを確認できます。

吸引チップの閉塞が解除されたならば、ポンプにエアが吸引される音のすることを確認。

<アクセサリ>

コードNO.	メーカー番号	商品名
102 03 062	136001000	サクションブースター チューブ付



2. 業者による保守点検事項

定期点検は不要です。

【包装】

本体及びアクセサリー式/箱。

【主要文献及び文献請求先】

アイ・エム・アイ株式会社

343-0824 埼玉県越谷市流通団地3-3-12

: 048-988-4411(代)

E-mail: support@imimed.co.jp

【製造業者又は輸入販売業者の氏名又は名称及び住所等】

輸入業者の名称：アイ・エム・アイ株式会社

住所：343-0824 埼玉県越谷市流通団地3-3-12

輸入先国名：デンマーク

企業社名：アンブ社*